

「みんなで子どものこと ちょっと考えてみませんか？

～共に育てよう地域の子ども～」



モニターだより

2021 年 9 月 30 日発行

第 7 号

大阪よどがわ市民生協

組織部

☎ 06-6319-5619

Fax06-6381-9841

♪ 第 3 回 ※Aブロック「モニターのつどい」開催しました ♪

※Aブロック：茨木市・高槻市・島本町

秋風が肌にこちよい季節となりましたね。モニターのみなさんいかがお過ごしでしょうか？
第 3 回モニターのつどいを 9/14（火）に開催しました。地域の子どものこと、子どもから見えてくる地域や社会の課題などについて交流しました。

★モニターのつどい内容★

- 前回のふりかえり（茨木市出前講座：親を学ぶ、親を伝える）
- 高槻市社会福祉協議会の取り組み紹介（別紙資料参考）
- 交流（会場参加とZOOM参加に分かれて交流しました！）



★ 子育て世代の困りごとをみんなで洗い出し交流しました ★

①行政に望むこと

- ★学童保育は六年生まで拡充をしてほしい！
- ★放課後の居場所づくりを（コロナ禍でも可能な居場所づくりも）
- ★地域ネットワークづくり（必要とする人へつなげる）
- ★ファミサポをもっと利用しやすくしてほしい

②生協でできること

- ★配送車が子どもの見守りにもなっているのでもこも 110 番の登録（動く 110 番の整備）
- ★多世代の情報共有できる場、紙面等をつくる
- ★「ほのぼの」をもっと組合員にも知ってもらう
- ★組合員から声をあつめる広報の強化
- ★子育て世代の居場所づくり（スマイルサロンなど）

③地域でできること

- ★挨拶を自然にかわせる地域にする
- ★自治会の加入率を上げる
- ★ボランティアが不足しているので情報共有する
- ★山手台など地域によっては子どもの交通に対しての危機感が薄いので地域で見守る

④自分でできること

- ★ボランティアにチャレンジする！
- ★挨拶、声かけ、ご近所で知り合う
- ★社協へも情報を聞きにくい
- ★自治会に加入する
- ★社協の会員になる



♪参加者の声♪

- ・高槻市社協のことや子ども食堂のことがよく理解できた。
- ・子どもが成人して地域と関わるのがなくなると、子どもの情報がわからなかったが、このモニターのつどいで地域のことが知れた。生協でできることを考えたい。
- ・それぞれ地域差は仕方ないが、そこから自分にできることは何かを考えるきっかけになりました。みなさんと話しできて楽しかったです。
- ・一人では無理でも生協、社協、行政に声が届くことを知る事ができてよかった。
- ・自分の地域にそこに行けば安心できる人がいる、そういう居場所があるといいな～と感じます。